會學濟經學大國帝都京

號 六 第 卷九十四第

月二十年四十和昭													
本誌第四十九卷總目錄外國雜誌論題	附錄	濟に及便	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	歷史的特質 經濟學士 堀 江	文	研究	淸	Л	時 論	波動の內在性 文學博士 高 田 保 馬	近世中期の經濟思想 經濟學博士 本 庄 榮 治 郎	論 養	

禁轉載

報

經

濟

部

Ľ ○敎 Ħ 本 授 綖 Æ 濟理 Ш 、興二氏 論講 座 1.I 擔任 + 月 を命 4. ŧ۴ 日 5 付 ప్ 췯 以 ζ 社 盦 政 策 講 座 擔 任 ż 允

K

免し 敎 灕 授 東 Itili **小田經濟** 谷口 大上末廣 吉 彦氏は 政 策 氏 原 ΙÌ 論 ----1-.... 月 1-月七 座 擔任を命ぜら Ħ Ħ 付を 付を以て京都帝國 以て 艃 앩 題 第 大學 五 講 助 座 教授に 擔 仛 を

任じ (文科學研究所 員に 補 せら れ經濟學部東亜農業論の 授業擔

> 0) K 地

經 酒 壆

次の 月例會 豣 究報告が -月廿 行は れた。 六日(木)午後六時より 樂友會に於 Ļ٠ 7 開 催

『人口三序論』を解 歽 を前提として居るハン 者 筝 謂都鄙人口更 <u>--</u> Ø K Þ 氏 ハン 依 0) は 人 壉 諸見解を検討 セ Ł L ハ ン L て ン 新論に對 0 て ハ Ł 題するてふ目的の下に、 ン 人 0 ン П Ŀ ハ が 諭に就 セ ン $\boldsymbol{\nu}$ したる後、 恰も を祖 ン するアモ 乜 人口 ン 半世 加述すべ ٧٠ 0) 論の要旨を略説 T 面 拁 ン 撕説の最初の Ħ 萷 しと結論し、 • は Ø 撕る人 ゥ -チンス 先づマ 月 靑 K П ŗ 刊 紹介者たる + 虚 理論を背景と 行 付ほ I ル f) 次 ታ 和 ٠ る 政 ス ク 4. 治 ي-人 雄 レ 算術 彼 著 氏 ĭ П \Box 作 Ø 論 ッ ₹

> -[-난 る 九 卷第 人 П 四 政 策 號 参 K 照 13 V て 涩 識 L 得 る 논 附 說 ij 6 れ た。 全

> > 誌

第

『農地 にき 基 當 日 詂 豣 ~> 利 木教授 発生、 Ť 用 れ、 き、 灮 Ø 土 (1)鮞 絍 Ø 地利用. 久 ہے ぜられ 111 \pm 台 胩 は (4)(特) な 地 いで土地 脊 店 的所有 我國 が 痉 杏 利 ~我國 組合 殖田 崩 た。 殊 高田 0 組 旭二土 利上 農 上 傠 利 合 利用組合の 。鈴水·馬場·堀江·山 地 IF 地 つ ·八木·柴川·大塚·穗 0) 利用組 地利用 詳細に 閙 豣 地 題解 உ て 利 崩 決に 合に 諸定型即ち (有斐閣)を参照 組合的『部落總有 ~> 組 いては教授 合 於て占むべき意 Ø 内容 する μή 詊 八 積 • (1) 耕 津村 嬳 細 Ø 143 近刊 なる Š 生 地の管 地管理 木 谷 れ 444 0) 諸氏。 義を明 たし 情 Ħ ---德永 農 證 廽 組 地 將 的 型上 습 來 5 豣 授 誾 ĦJ (2)劣 カゝ 杉

0 會員動 酮

0>

黑

田 覺 富京 都 市 ŀ Մ 京 pΦ 區 H 烙 松 ラ下 ill. 0

[III] 有 本 亮 二學 四課 \equiv

깖 都 宮 市 ΤE Ŧī. 郞 久 南 四九校丁 教 授 目 ·Ŀ 九

本 邦 廣 次 大阪市役所土木部埋設部 東京市市。 東京市市。 東京市市。 東京市市。 東京市市。 大阪市外千里村字千里市 東京市市。 大阪市外千里村字千里市 大阪市役所土木部埋設部 大阪市役所土木部埋設部 大阪市役所土木部埋設部 ノ三四

海

軍

왩

理

題

校

大极江字 岡 文 忠 吾 緔 東 京 市 京 京 添橋區 區 办 小 田〇 囯 原 原 叫了 町 三丁 三 七丁八 丁 九目〇 П 0 冱 車 軍 經 經

片

逌 -1-九 卷 九 第 六 號 \equiv

目

海

理 理

垦 粵

校 校

第

壶

報

四

+ 九

卷

九二二

夨

號

畑 林 野 野 中中 南道泥玉竹田竹竹竹砂杉蕭柴新佐小鍵 內村崎田 村 図 # 刑 П LL, 쨦 林 [1] 堂. 山 家 田 正 恆 -- 重 禮 誠 正隆 保 嘉 正 健 齊 太 五 仌 \equiv 雄 郎 鄓 郎夫三一 郎夫利修 瑖 靐 盆 明 文 行 作 雄 明 利 仌 電東西帝神 (鬼鬼) 浉 東全東 廣 東 和 京 下 裥 埬 兵 東 束 凍 明 名全 電京宮國戶 關 京 北 京國 京 島 京 歌 都 戸 琼 連. 京 北 玦 Εî 石 古國 市市市 市漁市 市 市 市市海市市 市 縣 市 市 州 μЦ 市 ᆵ ηİ गा 市屋聯 1用谷口 地大火 武庫郡が市豊島戸 四赤上 jjiþi 艈 東 京 澁 耔. _K 赤業澁 役 市 右 源 太 市買 谷區 坂 大 坂組谷 所 布 翮 京 南 戸 橋 耿 檑 15 \bar{p}_0 寺 湊組 大七〇大川前原 四谷町 災區 ИŦ 區合區 溜聯代 產 區 戸 164 部 區 甌 街 مِنيا 赤 四區合 四區三保樂 町 二新九險町 一 个补 業部 寶塚 巢 八 新 70 妙 цı 小 $z|_{\Sigma}$ Mr 松 丁 實聯 三ノニ 池町一事 鹏 幡 IJj. 龍 心 Ш H1 ご山通 目 來合 寺 原 南 通 原 削 土 手 北五 三ण粗 1 北 \equiv 1 山番 二一合 工 町 通 叮 Шſ П Í 課 <u>1</u> 7 六 六 六丁肥 九 四町 六 門 北入 74 7 \equiv 目 八 丁 石 七目・ -12 洽 耳 日 原 七 鷲 目新 餇 £. 神 谷 卢 六 ΡΉ 二番屋敷 哲 一潟 料 元 ○電 支店海 海軍網 H 勳 I 店下關支店 淮 六 大 林 륇 郎 場 軍 ガ HJ 方 条点 式會 九〇 ŦŢŢ 班! ŀ 課 Ä. įΜ

校

渡 脇廉葭山睦三宮三松舟 滆 樋 囯 地 村 遨 圕 倉 ΤÌ 凊 奶 滅 靟 紥 DΩ 郎 郞 郎 孝 扱 六 ----要 XX 聰 郎 京朝兵 朝 靑 大 佐 東三 東 糵 滿大帝大 城鮮 庫 鮮 世京井京 京 鶋 京 阪 洲阪國阪 府殖縣 兵 堂. 巾 ΤĦί 保市鑛市 市 國市人市 南產武 城 邑 Ш 艱 郵本山本 京 新北造南 京區網區 山銀 庫 府 路 吹 100 便鄉株鄉 橋 | 町二丁目| |駅 | 一丁目| | 一丁目| 町二 北 70 北 局區式區 區 特中絲宗 號 நிர 渡 氣追會駒 //\ 別ノ株右 ٦, 岘 付分社込 市島式衞 35. 门 大同 日二 南町本 神京三店明在一總町 公二會門 彻 7 原 祉 Ħ M. 署丁註町 ___ 三七 濱 1 洋 目 紙 動 務三 推 新 0 店 背部二 揮 Ŧī, 九 靑 Hi 焦 海陽第三 舵 友本社 肛 島 軍 莊一 班 址 課 支 武 įω,

官 庶 Æ 秭 課

粮

祉

校

34 人 70) 察別

店